



遊具を寄贈

地域の皆さまのお役に立てるように



子ども達が元気に遊べるように

地域の方に何かお役になて
 ることはないかと考え、三光
 建設工業は一般社団法人Live
 together様に
 大分銀行SDGs寄付型私募
 債を活用した寄付（屋内用遊
 具一式、木製子ども用イス7
 脚）を行いました。

大分銀行SDGs寄付型私
 募債とは、法人の資金調達の
 一つの形態である私募債の発
 行に際して、大分銀行が発行
 額の0.2%相当額を学校教
 育法上の学校や医療機関に資
 する物品を寄贈するもので
 す。今年3月からはSDGs
 の目標達成に向け取り組む、
 非営利団体の法人等への寄付
 を行うことで私募債を発行す
 る法人及び大分銀行双方が社
 会貢献を行うものとなってい

ます。SDGsの目標達成に
 向け取組む一般社団法人への
 寄付は今回が初の取組みとの
 こと。

8月2日に東荘園の多機能
 型事務所一葉別府様で贈呈式
 が開かれ当社からは北村社長
 と須賀総務部長、大分銀行別
 府支店から甲斐支店長、相馬
 支店長代理が出席。一般社団
 体法人Live together
 様の谷協理事長に贈呈を
 行いました。寄贈した屋内遊
 具は、子ども達に大人気で、
 式の間も子ども達は笑顔で元
 気に利用していました。

地域に根ざした企業として
 これからも様々な形でお役に
 立てるようにスタッフ一同、
 日々業務に邁進して行きたい
 と思います。

貴重なプレゼントがあり
 がとうございます。私たち
 のような小さな事業所にも
 寄付をいただけることは本
 当に嬉しいです。地域に密
 着して活動している事業所
 なので、この遊具などが将
 来、子ども達の発達、成長
 につながっていくように、
 末永く活用します。

谷協理事長と知り合いに
 なり地域に根ざしている
 ところに私たちも地場で仕事
 をしていて関わり合いを持
 ちたいと思ったのがきっか
 けです。子ども達が遊具で
 遊んだり、椅子に腰掛けて
 くれれば嬉しいです！



実際の現場で建設業の学びを深める 高校生インターンシップ

毎年秋に大分工業高校や鶴崎工業高校の建築科のインターンシップを受け入れています。9月には大分工業高校から2名の学生を3日間迎えました。インターンシップの様子をお伝えします。



①どんな職業体験をするのかを説明 ②事務所に入る際の挨拶 ③図面の見方を解説 ④図面を確認した後に現場へ ⑤⑥現場に入る前にヘルメットと安全帯を着用 ⑦⑧階段を登って現場での注意事項や建設のポイントを解説。参加した学生からは「自分が知識として知っていることを現場で目のあたりにし、詳しく教えていただき理解を深めることができました」という感想をいただきました。2人の夢は、現場監督や設計士だそうです。今回の体験が建設業を志す若い方の一助となれば幸いです。

安全アドバイザーの津守さんが退任



2021年8月末に、安全アドバイザーの津守さんが退任されました。3年半にわたり、三光建設工業の安全のためにご指導・アドバイスを頂き大変お世話になりました。当日は北村社長より感謝の意を込めて花束を贈らせて頂きました。津守さんからのアドバイスを活かして、これからもより安心・安全に日々の業務に取り組んで参ります。



編集後記

10月になり季節は秋となりました。毎年この時期は高校生を迎えてインターンシップを行っています。当社での経験が、学生の皆さんにとって進路選択のヒントになると大変嬉しいです。



HP & SNSで最新情報発信中！

三光建設工業のホームページやフェイスブックページで、最新情報を発信しています。ぜひこちらをご覧ください。



HP



FB



最新情報
発信中！